



たかずやの里通信

令和5年度 - 第4号 -

…発行日…
令和5年3月1日

…発行人…
児童養護施設 たかずやの里

伊那市東春近7000-8
TEL 0265-72-6456
FAX 0265-72-7607
ホームページ
QRコード →



URL www.janis.or.jp/users/takazuya03/

本年度もたかずやの里をご支援いただきまして ありがとうございました。

年度末の挨拶

年未年始に「たかずやの里」から親元に帰省した子どもたちの数は3名、と報告を受けました。

その子たち以外の35名の子どもたちが「たかずやの里」で安心して暮らせるように職員の皆さんは正月抜きで懸命に寄り添っていました。コロナ禍にも最大の注意を図りながら…。感謝以外の言葉はありません。

そんな子どもたちの最善の利益のために、温かく手を差し伸べ頑張っている職員の皆さんに私の敬愛する人生の大先輩の言葉をあえて紹介します。

『人間らしい感情』とはユーモアであり、やさしさであり、他人のことを真剣に考える愛情であり、空の青さをしみじみと幸福と感じられる静かな心である。

全ての人に対して指導的批評的な見方を棄てなければならぬ。生を深い悲しみに似た同情と共感から眺めるのである。

辻邦生『人間が幸福であること』海竜社

理事長 伊藤 隆

児童養護施設の今とこれから

児童養護施設は国から設置基準というものを定められ、その基準をクリアしながら運営してきます。そして、これからの大きな流れは施設をできるだけ家庭的な環境に近づけて子どもたちの成長や生活を支援しようというものです。

現在、たかずやの里は1グループ8人の生活ユニットが5ユニットあります。現在の建物を建築した時の基準が1グループ8人と定められていたからです。しかし、その数年後に国は1グループ6人と基準を変えました。一人一人の子どもに対して職員が細やかに関われるようにとの考え方からです。

現在は旧基準から新基準への移行期間中です。たかずやの里も1グループ6人の生活に変えるため、いろいろと課題を検討しているところです。

建物は「材料費の高騰」、職員は「若者の人口減少」と悩ましい、、

施設長 菅 雄峰



里親制度について

皆さんは「里親制度」という言葉をどこかで耳にされたことはありますか？「里親制度」とは様々な事情で家族と離れて暮らす子どもを自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解を持って養育する制度です。

里親制度には「養子縁組里親」と「養育里親」があります。里親登録を経て委託があった際に家庭に迎え入れていただく形になります。また、社会的養育を必要とする子どもの支援として里親登録があると「一時保護（委託）」「レスパイト・ケア」「ショートステイ」の子どもの預かりもしていただけます。



書初め教室

1月3日に小・中学生を中心に書初めをしました。「生きる力」「旅立ちの春」「強い信念」等、各学年の課題となる文を用紙に書いていました。賑やかにやることを選んで前半に集まって書く人もいれば、前半が終わったのを見計らって静かにゆっくり書く人もいました。皆さんそれぞれのやり方で渾身の1枚を書き上げていました。



たかずやの子が全国大会で3位になりました

第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が、10/29～31に行われ、17歳のH君が長野県の代表としてソフトボール投げの競技に参加しました。学校の記録会で好成績だったため、県への推薦、記録会を経て長野県選手団に選出されました。

練習を何度か重ね大会に臨み、目標とする60mを超え3位に入賞しました。この大会を通じ、身体共に成長する良い機会が持てました。



いちご一会とちぎ大会 第22回全国障害者スポーツ大会

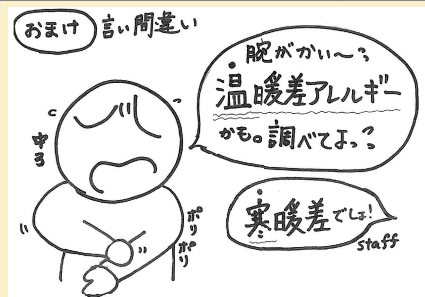
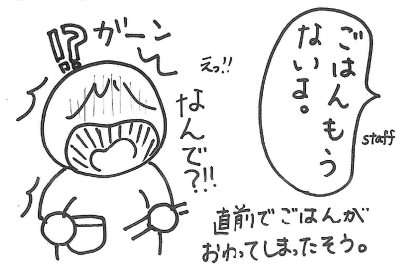
たかずやの里

ほのぼの4コマ

ある日のこと
ちよと遅めにおかわりのために
キッチンへ



3歳児



成人（20歳）を祝う会

高校を卒業と同時にたかずやの里から巣立った子の20歳を祝う会を行いました。初めて着る振袖に照れながらも笑顔いっぱい！忘れられない日になりました。集まった仲間や先輩達と仕事の悩みや恋の話などで盛り上がり、あっという間に楽しい時間は過ぎたのでした。社会に出て早や2年…うまくいかないこともあるけど、みんながついてるよ。また明日から頑張ろう！

